

高等教育修学支援制度申請資格確認書

年 月 日

名古屋大学総長 殿

私は、名古屋大学における修学の支援に関する法律による支援対象者としての要件を満たしていないため、名古屋大学の授業料免除のみを申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この確認書の記載事項は事実と相違ありません。なお、確認書の記載事項に事実と相違があった場合、免除を取り消され、免除を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

| | | | | |
|---------|--|------|-----|--------|
| フリガナ | | 入学年月 | 年 月 | 入学・編入学 |
| 氏名 | | 生年月日 | 年 月 | 日生(歳) |
| 所属学部・学科 | | 学生番号 | | |

※以下の該当する□に✓印を付けてください。

- 2022 年度 4 月以降日本学生支援機構給付奨学金採用申請の結果、不採用となりましたので、名古屋大学の授業料免除のみ申請します。(2021 年度 3 月以前に不採用になった者は再度日本学生支援機構給付奨学金を申請してください。)
* 1 年以内に発行された審査結果通知の写しを添付してください。
- 日本学生支援機構給付奨学金に採用されましたが、廃止となりましたので、名古屋大学の授業料免除のみ申請します。
* 「給付奨学生の資格の廃止について」の写しを添付してください。
- 休学期間を除く在学期間が、標準修業年限を超えることが確定しましたので、名古屋大学の授業料免除のみ申請します。
* 休学期間： 年 月～ 年 月、 年 月～ 年 月
ただし、別紙 6 におけるやむを得ない事由がある場合に限る。
- 大学への入学時期等に係る基準 (2023 年度日本学生支援機構給付奨学金案内 P. 6～7 参照) に該当しないため、名古屋大学の授業料免除のみ申請します。
* 証明書類を添付してください。
- 資産基準 (2023 年度日本学生支援機構給付奨学金案内 P. 11 参照) に該当しないため、名古屋大学の授業料免除のみ申請します。(保有資産額が日本学生支援機構の資産基準を上回っています。)
* 資産基準とは、申請者(あなた)と生計維持者(父母)の資産の合計が 2,000 万円未満 (生計維持者が 1 人の場合は 1,250 万円未満)であることを指します。
* 資産とは、現金やこれに準ずるもの (投資用資産として保有する金・銀等、預貯金、有価証券の合計額を指し、土地等の不動産は含みません。)
* 資産額がわかる書類の写しを添付してください。
* 以下を記入し、署名欄には生計維持者が署名をしてください。

| | | | |
|--|----------|---------|---------|
| 申請者(あなた)と生計維持者 (父母)の資産額 (1 万円未満切捨記入) | 申請者(あなた) | 生計維持者 1 | 生計維持者 2 |
| | 万円 | 万円 | 万円 |

上記資産額に相違ありません。

生計維持者 1
(署名)

生計維持者 2
(署名)